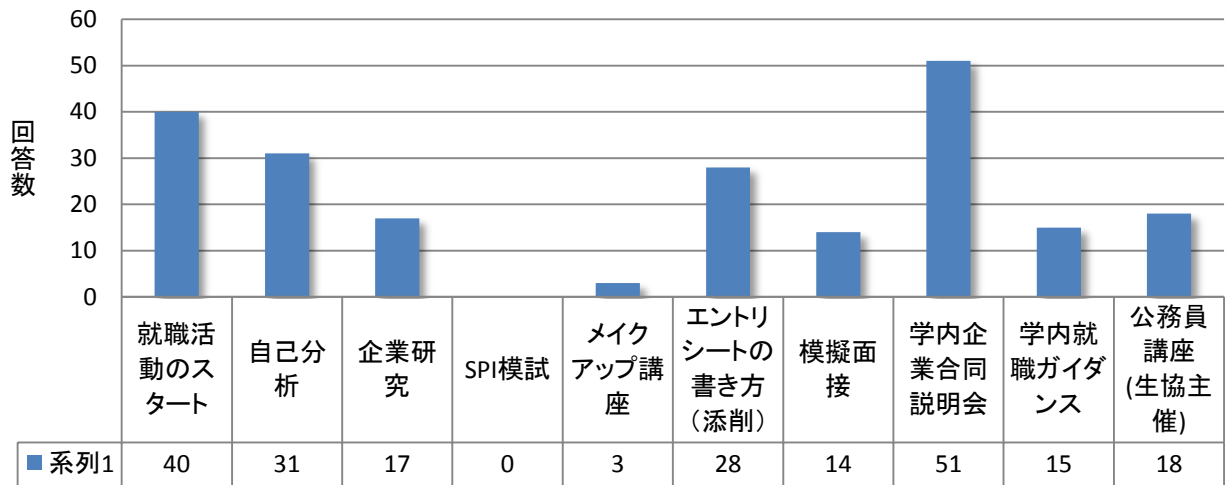


平成24年度卒業・修了生への就職支援に関するアンケート結果

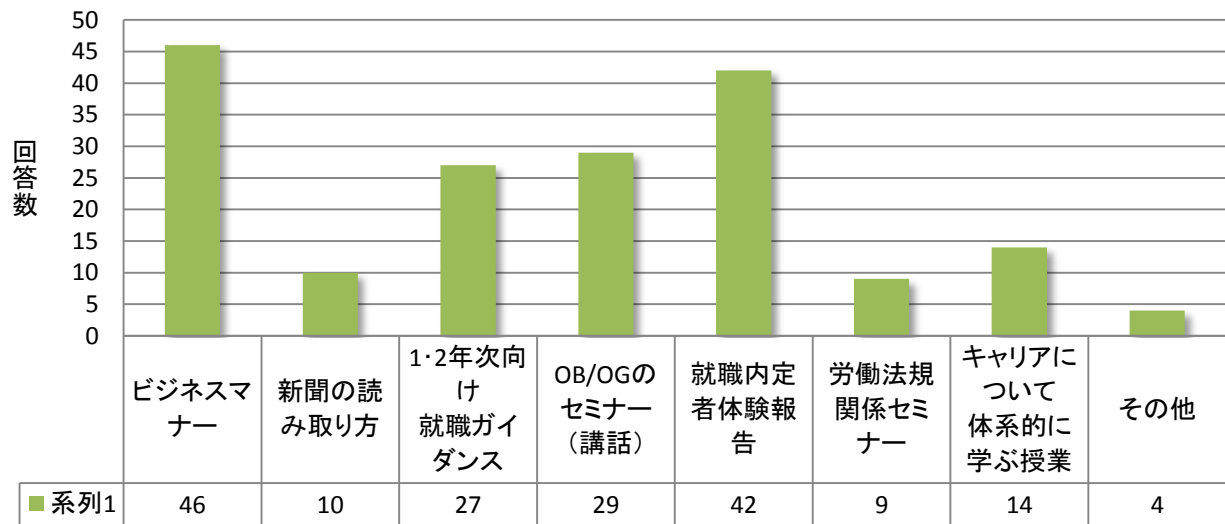
平成25年5月

アンケート回答数: 116名 (学部生93名, 大学院生23名)

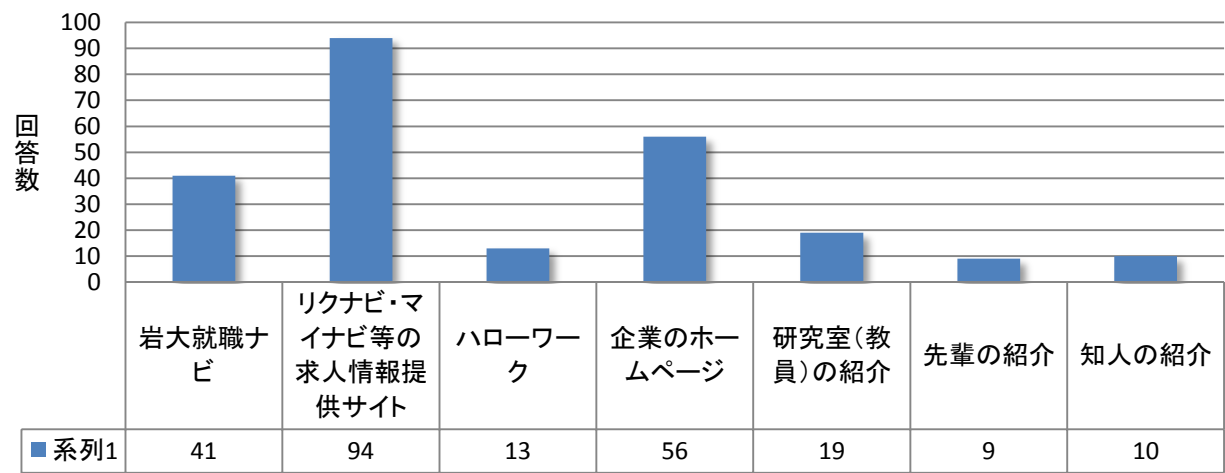
就職ガイダンスで参考となったこと(3つ以内)



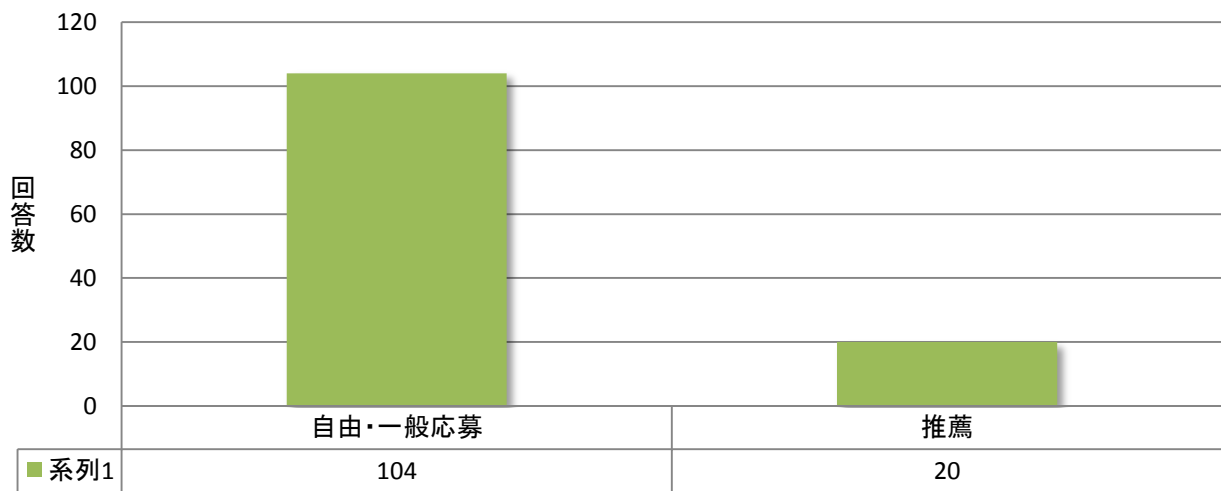
就職支援で実施してほしいこと



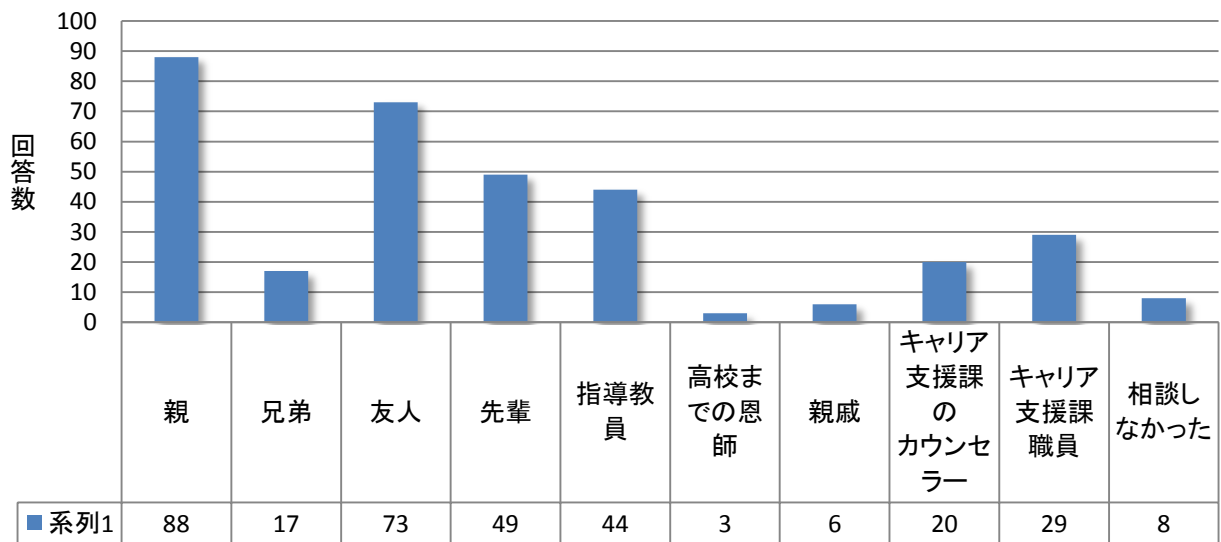
求人情報の入手方法(複数回答可)



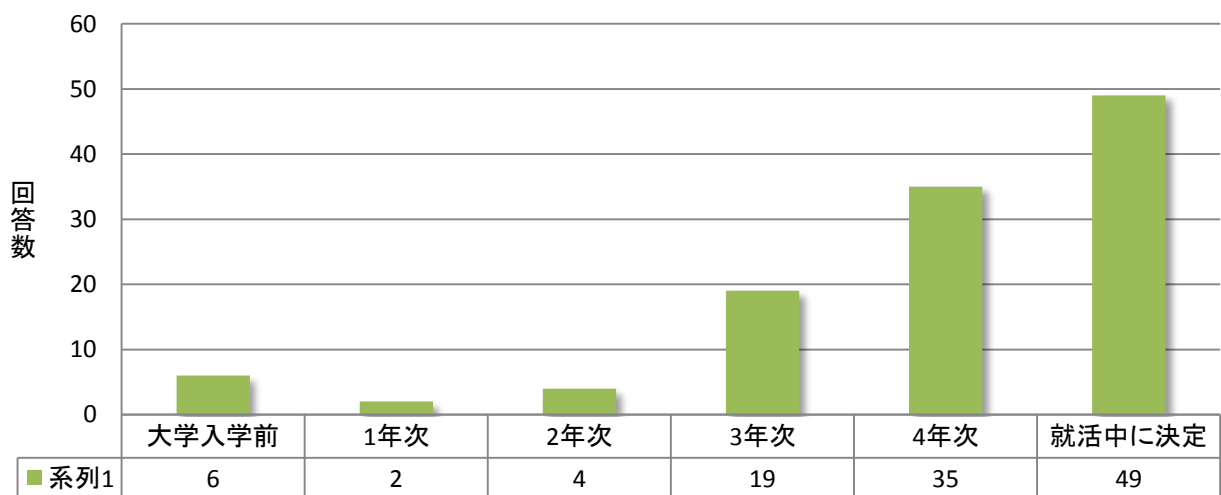
企業へのエントリー方法 (複数選択可)



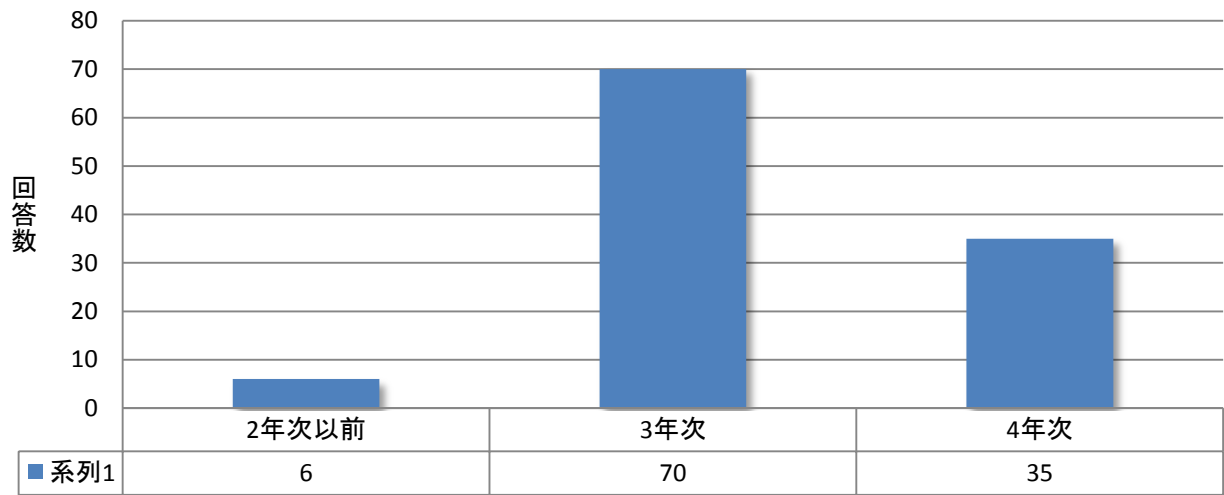
進路選択の相談相手 (複数回答可)



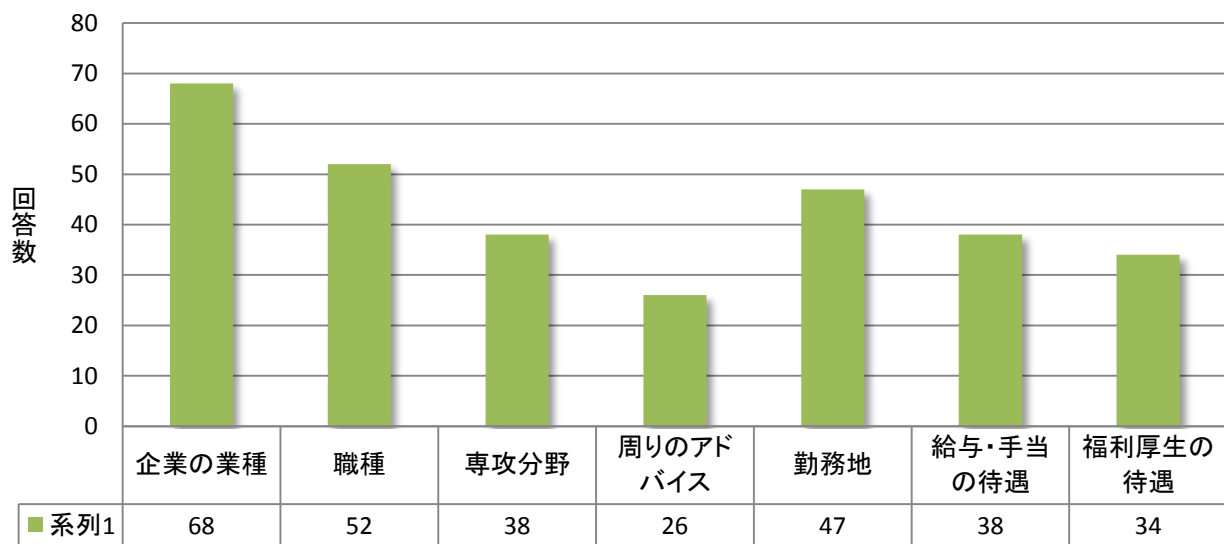
進路決定時期



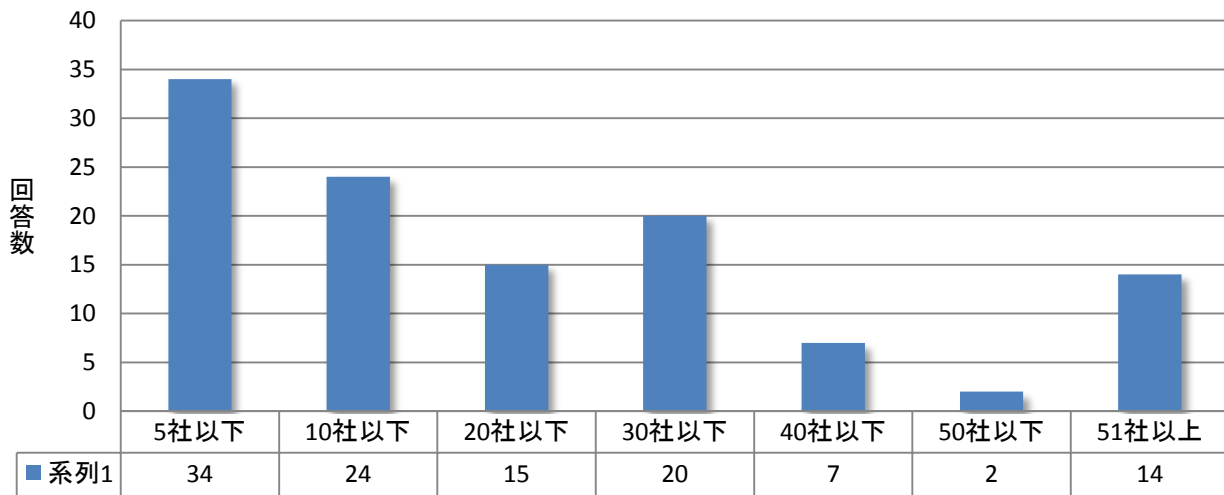
就職活動開始時期



進路決定の要因



エントリーした企業数



就職活動のポイントなど後輩に伝えたいこと

1	早めに動き出すこと。東北内で働きたいなら尚更
2	困ったことや分からないことは支援課や自分の周りの人に積極的に相談したほうが良いと思います。
3	業界研究を頑張ったほうが有利。
4	あまり気負いせず、遊びと大学生活、そして就職活動のバランスを取りながら過ごして行くことが大切だと思います。
5	焦らずに自分に本当に合った会社を見つけてください。内定ではなく入社がゴールです。
6	飾らずに、自分のいいところを上手くPRできれば大丈夫です！ 誰にでも必ずご縁があるので、早く決まらなくても焦らず諦めずにがんばれー！！
7	思い立ったらすぐ行動することが大事だと思います。周りからアドバイスをもらうことはいいことだけど、自分の気持ちの軸をしっかりすることがもっと大切です。あくまでも、意見は意見であることを忘れずに。あとは自分を知ること、知ってもらうことを楽しんでください。
8	自分の能力に見切りをつけないで、いろいろな企業にチャレンジするべきです。
9	誰かが○個内定もらった、とかいう話を聞いても気にしないでください。自分が働くビジョンが見えるところを目指して頑張ってください。
10	エントリーシートや履歴書、面接でおべっかを使うのは全くもって無駄なこと。
11	面接で泣かないように、3年生までに社会的な活動をするを強くお勧めします。
12	結局は孤独な戦いですよ。
13	リクナビ、マイナビだけで探さず、興味のある企業のHPなど見て回るといいと思います。
14	リクナビ、マイナビよりも大学の求人票をチェックした方がいいと思います。
15	就職だけしたいのなら大学に入る必要はないと思います。 大学は学を深める場所です。
16	無理することなく自分にあった会社を選んで就職活動してください。
17	キャリア支援課は本当に頼りになる。多くの人はなぜか毛嫌いして行かないことが多いようだが、それは全くの損である。まず行って、話すべきと思う。
18	交通費や食費など本当お金使うので貯めて置いた方がいいですよ。
19	これをすれば確実に就職できるという方法はありません。そして企業と自分の相性があります。いろいろな人の話を聞いたり、感じたり、行動することで、自分に合った方法や企業に合った方法で就職活動をしてください。
20	・人とのつながりを大切にする。 ・学業以外で「これは頑張った、熱中した」と堂々と言えることを作る。
21	自己分析をして自分がやりたいこと・やる気を持てることを見つけることが大切。
22	就活をする時期は、研究活動などで非常に忙しい状態であると考えます。早い段階で就職について考えて行動していただくと、自分も自分を取り巻く環境についてもいいと思います。
23	就職活動は自分の将来への道の開拓だけではなく、自分自身の成長にもつながるので、精一杯頑張ってください。
24	背伸びせず、謙虚な姿勢で臨むことです。
25	がんばれ
26	就活の参考書に書いてることはあくまで参考程度。自分で多くの説明会や企業に足を運び人事の人など社会人と話す機会を作ることが大事だと思う。
27	次の面接へとつなげるために、面接時の復習を行うこと。復習をすることにより、各質問に対する適切な答えを見出すことができる。面接して終わりではなく、復習まで行うことを心掛けてほしい。
28	諦めずに続けること。
29	就職活動に高い意識を持ち、早い時期から積極的に行動していくことが大事だと思います。そういった人が早い時期に1社でも内定をもらえていることが多いと思います。
30	面接練習！
31	後悔はしないように、余裕を持って取り組む。

32	<p>まず何事も早めに行動する事です。情報収集も試験勉強も！ 行き詰まった！？と思ったら、就職課や先生、家族に相談しましょう。厳しくも貴方の実になる助言を与えてくれますよ。 自分を幸せにするのも不幸にするのも自分の行動次第！ 悔いの無いよう行動あるのみです！</p>
33	<p>ひととのつながりを大切にすること。</p>
34	<p>型にはまった「就活」を考えすぎない方が良い場合もあります。例えば私は就活中、意識して化粧や服装を控え目にしていたのですが、それがアダとなっていました。(もともと性格に対して大人しく見られがちなのが、余計に大人しく、元気がないようにみられてしまっていました) それを理解し、化粧や服装を普段通りにしたところ、すぐに内定がきました。 なにをすれば良いか、なにをすれば印象がよくなるか、は人によって違います。</p>
35	<p>何事も早めに行動することをおすすめします。</p>
36	<p>自己分析は早い段階でしっかりやっておいたほうが良い</p>
37	<p>なんとかなる</p>
38	<p>民間企業にするのか公務員にするのかは早めに決めたほうがよい。 どちらか一方に絞ったほうが効率よく就活を進められる。</p>
39	<p>やると決めたらすぐ行動することが大切。気がいたら締め切りだった、ということがないように、就職サイトは逐一チェックすること。</p>
40	<ul style="list-style-type: none"> ・大手の就職サイトだけでなく、「岩大就職ナビ」や地域の就職情報なども活用すべきである ・筆記試験(SPI、漢字、四字熟語)の対策はおろそかにしないこと ・各社のエントリーが始まってからでは間に合わないこともあるので、早めの準備が大切 ・新聞、ニュース、その他企業情報に、日頃から関心を持つようにしましょう
41	<p>迷ったらキャリア支援課を訪ねるとよい。とくにES添削については大変お世話になった。 新聞は一切読んでいなかったが、就活において新聞記事について聞かれたことは一度もなかった。しかし、自分の志望している業界の流れを掴むためにも、新聞等は読んで情報を仕入れておいた方がよいのだろう。個人的には、昨今の新聞は記者の偏見が多く含まれ公平でない気がするので、情報の取捨選択は非常に重要だと思う。</p>
42	<ul style="list-style-type: none"> ・大学でやりたいことはなんでもやってみましょう！ ・大学にいるうちに多くの大人と関わってみてください(危険を感じたら逃げる)。 ・配属先の研究室の先生と就活の方針について話し合うこと。 ・労働法について少しでも知識をつけておくこと。 ・迷ったらだれかに相談すること！ 第三者の視点を借りること！